

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 健康長寿担当
 内線: 3663

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B34	糖尿病重症化予防事業		一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	地域保健医療計画推進費	
事業期間	平成26年度～ 平成35年度	根拠法令			宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保		
					分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保		
1 事業の概要	<p>県民の健康維持を図るとともに、医療費の増加を抑制するため、次のことに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> レセプトデータ等の分析から糖尿病の重症化ハイリスク者を抽出し、重点的な受診勧奨、保健指導を行う。 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について、医療費抑制効果を推計する。 <p>(1) 医療費抑制効果推進事業 △1,014千円 契約差金等を減額補正</p> <p>(2) 研修会等の開催 △163千円 事務費等の執行残</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 糖尿病患者の重症化を予防し、県民の健康維持、医療費の適正化を進める。 5,072千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 糖尿病性腎症重症化予防対策事業 健診、レセプトデータの分析から糖尿病性腎症のハイリスク者を抽出し、医療機関に通院していない者には受診勧奨、医療機関に通院している者には保健指導、保健指導を修了した者は翌年度以降継続支援を実施実施する。(国民健康保険保険給付費等交付金を活用) H30は49市町を対象としている。</p> <p>イ 医療費抑制効果推計事業 4,594千円 糖尿病性腎症重症化予防対策事業について、医療費抑制効果を推計するため、統計分野に詳しい学識者に推計業務を委託する。</p> <p>ウ 研修会等の開催 478千円 糖尿病性腎症を始めとした生活習慣病の重症化予防に関する研修等を開催</p> <p>(3) 事業効果 糖尿病患者への早期指導により人工透析への移行を回避し、医療費を抑制 医療費抑制効果(新規人工透析移行防止 4,500千円/人)</p> <p>(4) 補正予算の概要 契約差金等を減額補正</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 @9,500千円×1.5名=14,250千円								
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,177						△1,177	3,895
現計額	5,072						5,072	